

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 11 月 30 日 (2006.11.30)

【公開番号】特開 2002-157097(P2002-157097A)

【公開日】平成 14 年 5 月 31 日 (2002.5.31)

【出願番号】特願 2001-229650(P2001-229650)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 5/30 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

H 0 4 N 5/907 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 A

G 0 6 F 3/12 D

B 4 1 J 5/30 Z

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 13/00 5 4 7 V

H 0 4 N 1/00 1 0 7 Z

H 0 4 N 5/76 E

H 0 4 N 5/907 B

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 12 日 (2006.10.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

送信側のプリンタを使用してデジタル画像を受信側に送信する方法であって、
前記送信側のインターネット対応プリンタでデジタルカメラのメモリカードを受け取る
ステップと、

前記メモリカードに記憶された画像を、前記インターネットを含むネットワークを介し
て前記受信側に送信し、前記送信された画像のハードコピーを受信側のプリンタにより自
動的に印刷するステップと、
を含む方法。

【請求項 2】

コンピュータ読み取り可能媒体を含む、デジタル画像を受信側に送信するシステムであ
って、

送信側のインターネット対応プリンタでデジタルカメラのメモリカードを受け取るよう
に構成される論理手段と、

前記メモリカードに記憶された画像を、前記インターネットを含むネットワークを介し
て前記受信側に送信し、前記送信された画像のハードコピーを受信側のプリンタにより自
動的に印刷するように構成される論理手段と、を有し、

前記送信側のプリンタは、前記ネットワークを介して受け取った画像のハードコピーを

自動的に印刷するように構成される、システム。

【請求項 3】

デジタル画像を送信側から受信して印刷するシステムであって、
送信側装置から画像ファイルを受信するように構成される、受信側のコンピューティング装置に置かれる、論理手段と、
前記画像ファイルに記憶された画像のハードコピーを自動的に印刷するように構成される、前記受信側のコンピューティング装置が前記画像ファイルを受け取るのに応じて、前記受信側のコンピューティング装置が受信側のプリンタと通信して、前記受信側のプリンタが前記ハードコピーを自動的に印刷するのを可能にするように、前記受信側のプリンタに置かれる、論理手段と、
を備えるシステム。